



2026年8月6日

日本鉄道労働組合連合会

「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」 所属議員秘書との意見交換会を開催！

J R 産 業 を 取 り 巻 く 状 況 と 課 題 を 共 有 し、よ り 一 層 の 連 携 強 化 を 図 る ！



被災状況を含むJR産業を取り巻く情勢を説明

J R 連 合 は 8 月 3 日、「21 世 紀 の 鉄 道 を 考 え る 議 員 フ ォ ー ラ ム」に 所 属 す る 国 会 議 員 の 秘 書 を 対 象 と し た 意 見 交 換 会 を 開 催 し た。約 40 名 の 議 員 秘 書 が 参 加 し た ほ か、J R 各 単 組 の 政 策 担 当 者 も 参 加 し た。

冒頭、J R 連 合 上 村 良 成 会 長 が 挨拶 に 立 ち、令和 8 年 熊 本 地 震 被 災 者 へ の 哀 悼 の 意 と お 見 舞 い を 申 し 上 げ る と と も に、鉄 道 関 係 の 被 災 状 況 を 説 明 し た。また、リニア中央新幹線、整備計画路線に係る局面の進展に言及し、先に開催した J R 連 合 政策シンポジウムや国土交通大臣要請行動の成果を強調。フォーラム所属議員の支援に謝辞を述べた。加えて、獣害被害の深刻さや鉄道予算拡充の必要性に触れ、政策推進への理解と協力を要請した。

続けて、組織・政策課題の勉強会を実施。谷口昌隆組織・政治局長から J R 労働界の現状と直近の動向について、石川敏也産業政策局長からは新幹線ネットワークの構築・計画推進の必要性や 2027 年 3 月末に期限を迎える J R 北海道・J R 貨物が抱える課題対応や運賃・料金制度、地方ローカル線等の諸課題に係る J R 連合の主張を説明した。

その後は国会議員選出エリアごとに J R 各単組で分かれ、政策担当者が各単組の政策課題を説明し、意見交換を行った。

最後に、今井孝治事務局長より J R 連 合 ・ 各 単 組 役 員 と の よ り 一 層 の 連 携 強 化 を 要 請 し、意見交換会を締めくくった。



各エリアに分かれ意見交換を実施